

**2024 年度
日本線虫学会 第 31 回大会
プログラム**

会期： 2024 年 9 月 11 日（水）～ 12 日（木）

会場： 文部科学省研究交流センター

一般講演について

ポスター発表の発表者は、コアタイム（奇数番号 13:30～14:35、偶数番号 15:25～16:30）中は必ずポスター前で待機してください。

口頭発表の講演時間は、討論や PC の交換時間を含めて 1 題 15 分間です。講演ファイルの映写には、PC プロジェクターを使用します。各自ノート PC を持参してください。ノート PC とプロジェクターとの接続は HDMI です。変換ケーブルが必要な場合は各自ご持参ください。PC プロジェクターの利用環境は Windows 11、対応ソフトは Power Point 2021 です。これ以外の環境で講演ファイルを作成される場合は、より慎重な動作確認をお願いいたします。ノート PC の持参が困難な場合は直ちに、大会事務局にご相談ください。

口頭発表の発表者は、自身の発表後に次の講演の座長をご担当ください。ただし、午前最初の講演（O-1）及び午後最初の講演（O-9）については、大会事務局で設定した者が座長を担当します。

本大会のすべての講演要旨は、日本線虫学会誌 第 54 巻第 2 号 に登載する予定です。講演要旨の修正が必要な場合は、2024 年 9 月 30 日（月）までに、大会事務局アドレス（taikai*senchug.org）宛に、修正箇所を明示した講演要旨のファイルをメール添付で提出してください。

本講演予稿集では、メールアドレスの「@」を「*」に換えています。

懇親会について

懇親会（大会 1 日目、9 月 11 日（水）18 時開始）に参加される方は、会場の「三浦飲食堂」（つくば市吾妻 151、TEL: 029-852-6433、大会会場から徒歩 20 分、つくば駅から徒歩 5 分）にお集まりください。

大会会場内での飲食について

国際会議場（ホール）内での飲食は原則禁止ですが、夏季のためミネラルウォーター等の水のみ可となっています（コーヒー、茶、ジュース等は不可）。ホール以外では飲食可です。ゴミは会場内に設置したゴミ袋に入れてください。なお、大会会場には自動販売機及び飲料の用意はありませんのでご注意ください。会場の近くにコンビニエンスストアがあります。

2024年度 日本線虫学会 第31回大会

会期 2024年9月11日(水)～12日(木)

大会会場 文部科学省研究交流センター
(茨城県つくば市竹園 2-20-5)
国際会議場(特別シンポジウム、特別講演、口頭発表、総会)
第2会議室(ポスター発表)

懇親会会場 三浦飲食堂
(茨城県つくば市吾妻 1-5-1 TEL: 029-852-6433)

大会日程

9月11日(水)

特別シンポジウム	10:00～12:15
一般講演(ポスター発表、奇数番号コアタイム)	13:30～14:35
特別講演	14:45～15:15
一般講演(ポスター発表、偶数番号コアタイム)	15:25～16:30
懇親会	18:00～20:00

9月12日(木)

一般講演(口頭発表)	9:30～11:30
一般講演(口頭発表)	13:00～14:00
総会、ポスター賞表彰	14:10～15:30

大会プログラム

9月11日(水)

特別シンポジウム : Forest Pathology and Nematology

10:00-10:10

Koichi Hasegawa (Department of Environmental Biology, Chubu University)

Opening Remarks

S-1 10:10-10:35

Atsuhiko Iio (Faculty of Agriculture Division of Bioresource Sciences, Shizuoka University)

Overview of ecology of beech forests in Japan

S-2 10:35-11:00

Robert E. Marra (Department of Plant Pathology and Ecology, The Connecticut Agricultural Experiment Station)

Genetic variation in North American and Japanese populations of the Beech Leaf Disease Nematode, *Litylenchus crenatae*

S-3 11:00-11:25

Cameron McIntire (Forest Health Protection, USDA Forest Service)

Distribution and Impacts of Beech Leaf Disease in North America

S-4 11:25-11:50

Danielle Martin (Forest Health Protection, USDA Forest Service), Spencer Parkinson, Mankanwal Goraya, Mihail Kantor, Camelia Kantor, Paulo Vieira, Scott Stoleson, James B. Kotcon, and David J. Burke

Potential vectors and spread mechanisms of *Litylenchus crenate* ssp. *mccannii*

S-5 11:50-12:15

Paulo Vieira (Mycology Nematology Genetic Diversity Biology Laboratory USDA ARS)

Cellular and transcriptome analyses reveal the genetic basis of Beech Leaf Disease

休憩 12:15-13:30

一般講演（ポスター発表） コアタイム： 奇数番号 13:30-14:35
偶数番号 15:25-16:30

- P-1 ○北上 雄大¹・牧田 直樹²（¹三重大院生物資源・²信州大理学部） 針葉樹 4 樹種の根圏土壤に生息する線虫群集構造
- P-2 ○Hiromichi Sakai (NIPP/NARO) Susceptibility of potato cyst nematode resistant starch potato varieties to *Meloidogyne chitwoodi* tested by plastic bag bioassay
- P-3 ○栗原 未結・立石 靖・田淵 宏朗（農研機構）甘藷におけるサツマイモネコブセンチュウ感染反応の品種間差異
- P-4 ○神崎 菜摘¹・藤森 友太²（¹森林総研関西・²明治大）京都市伏見区で採集されたオオハネカクシの便乗線虫
- P-5 ○田中 龍聖¹・菊地 泰生²（¹宮崎大・²東京大）*Caenorhabditis inopinata* の耐久型幼虫誘導因子の探索

以下、ポスター賞の審査対象（PS-1～18）

- PS-1 ○岩根 ミッシェル・吉賀 豊司（佐賀大）根粒菌の根粒形成制御機構が線虫感染に与える影響
- PS-2 ○宗 詩晨・吉賀 豊司（佐賀大）糸状菌食性線虫の分離、系統樹解析と麴菌を用いた培養
- PS-3 ○大島 弥澄・伊藤 陽菜子・西田 翔・吉賀 豊司（佐賀大）明暗条件下で栽培した植物根へのネコブセンチュウの誘引行動
- PS-4 ○Taiki Sugiyama and Koichi Hasegawa (Chubu Univ.) Synergistic interactions of symbiotic bacteria modulate the insecticidal potency of entomopathogenic nematode *Steinernema monticolum* KHA701
- PS-5 ○小栗 成稀¹・浴野 泰甫¹・神崎 菜摘²・新屋 良治¹（¹明治大・²森林総研）*Acrostichus* 属線虫における海浜環境への適応
- PS-6 ○加賀 航士郎・長江 星八・長谷川 浩一（中部大）日本産ケラの地理的分布と繁殖期、およびそこに寄生する *Thelastomatoidea* 上科寄生性線虫
- PS-7 ○大橋 怜司・新屋 良治（明治大）*Heterorhabditis indica* が保有する共生細菌種は生息環境によって異なる
- PS-8 ○木村 拓己・新屋 良治（明治大）自然環境における *Bursaphelenchus okinawanensis* の生活史の調査
- PS-9 ○西村 穂香¹・北上 雄大²・松田 陽介²（¹三重大生物資源・²三重大院生物資源）アラゲキクラゲから分離された線虫の分類群組成

松村 龍一・北上 雄大・松田 陽介（三重大）手良沢山演習林内の異なる針葉樹種の落葉落枝に生息する線虫の群集構造

PS-11 ○辻 創多（並木中等）環境による土壌センチュウ相の違い

PS-12 ○周藤 充哉・大西 寿弥・佐藤 杏珠・渡辺 凌真・吉村 大輔・浅水 恵理香（龍谷大）緑肥施用圃場における線虫相解析

PS-13 ○江口 公康・吉賀 豊司（佐賀大）シストを形成する *Pelodera* sp. の宿主特異性の調査

PS-14 ○神山 匠己¹⁺・○諏訪 奈央人¹⁺・神田 秀哉¹・野中 聡子²・大谷 基泰³・浅水 恵理香¹（¹龍谷大・²筑波大・³石川県大）ネコブセンチュウ病原性レース感染に対応するサツマイモ遺伝子群の発現解析 †：共同筆頭著者

PS-15 ○藤森 友太¹・神崎 菜摘²・新屋 良治¹（¹明治大・²森林総研関西）サダエミナミヤスデにおける寄生性線虫の多様性

PS-16 ○森 太¹・青山 理絵²・吉賀 豊司¹（¹佐賀大・²青森県産技セ）ニンニクの肥大期から収穫期におけるイモグサレセンチュウの寄生数の変化

PS-17 ○當銘 由薫・高下 日花里・吉賀 豊司（佐賀大）ユスリカに寄生するシヘンチュウの種類と寄生率の変化

PS-18 ○高村 駿^{1,2}・岩堀 英晶¹（¹龍谷大農・²明治大院農）アンスリウム 5 品種およびダイズ 6 品種に対するバナナネモグリセンチュウ (*Radopholus similis*) の寄生性

特別講演

S-6 14:45–15:15

Vladimir V. Yushin (A. V. Zhirmunsky National Scientific Center of Marine Biology, FEB RAS), Myriam Claeys and Wim Bert

The structure of nematodes: follicular oogenesis in Monhysteroidea and wound healing in *Siphonolaimus* (Siphonolaimidae)

懇親会 18:00–20:00

9月12日(木)

一般講演(口頭発表)

O-1 9:30-9:45

○岡田 浩明¹・与謝野 舜¹・立石 靖¹・荒城 雅昭² (¹農研機構植防研・²つくば市) ハッカでのオオハリセンチュウの増殖

O-2 9:45-10:00

○飯塚 稜・大村 駿・春田 奈美・杉本 亜砂子(東北大) イチジク花嚢に生息する *Caenorhabditis inopinata* の dauer 化誘導要因の解析

O-3 10:00-10:15

○市石 宙¹・佐藤 綾香¹・神崎 菜摘²・新屋 良治¹ (¹明治大・²森林総研) ナメクジ病原性線虫 *Phasmarhabditis* spp. はナメクジに対して多様な病原性を示す細菌を保有する

O-4 10:15-10:30

○山下 達矢¹・奥津 琉¹・武田 奈々¹・神崎 菜摘²・新屋 良治¹ (¹明治大・²森林総研関西) 極限環境に棲む胎生線虫 *Tokorhabditis tufae* の生活史の理解

O-5 10:30-10:45

○池田 優月^{1*}・柳澤 賢一²・石川 直子³・陶山 佳久³・新屋 良治¹ (¹明治大・²長野県林業総合センター・³東北大) MIG-seq を用いた *Bursaphelenchus xylophilus* と *B. mucronatus* の雑種の探索

O-6 10:45-11:00

○吉富 恭果¹・神崎 菜摘²・新屋 良治¹ (¹明治大・²森林総研) 樹液に生息する線虫 *Bursaphelenchus tadamiensis* の環境耐性

O-7 11:00-11:15

○Taisuke Ekino^{1,2} and Ryoji Shinya² (¹Obihiro Univ. Agri. Vet. Med., ²Meiji Univ.) Ultrastructural characterization of sensory neurons of plant parasitic nematode, *Bursaphelenchus xylophilus*

O-8 11:15-11:30

○佐藤 一輝^{1,2}・森 哲哉¹・小林 誠¹・増田 幸子¹・槇 紀子¹・柴田 ありさ¹・庄司 翼^{1,3}・Marc W. Schmid⁴・斉藤 和季¹・門田 康弘¹・白須 賢^{1,2} (¹理研・²東京大・³富山大・⁴MWSchmid GmbH) 植物の線虫抵抗性に寄与する二次代謝物の同定と機能解析

休憩 11:30-13:00

一般講演（口頭発表）

O-9 13:00-13:15

○眞鍋 浩亮¹・深山 敦司¹・佐藤 一輝^{2,3}・門田 康弘³・新屋 良治¹（¹明治大・²東京大・³理研 CSRS）サツマイモネコブセンチュウの性決定機構

O-10 13:15-13:30

○水久保 隆之・鎌田 泰裕（丸和バイオケミカル（株））ネコブセンチュウの活性阻害に及ぼすメチオニンの光学異性体の差異

O-11 13:30-13:45

○岡 雄二（ギラット研究所・龍谷大）ギンバイカ（*Myrtus communis*）葉抽出物のネコブセンチュウ 2 期幼虫に対する忌避と感染防除性

O-12 13:45-14:00

○山本 航・村田 智有梨・○岩堀 英晶（龍谷大）ヒラタケによる植物寄生性線虫密度低減効果

総会、ポスター賞表彰 14:10-15:30

講演要旨の無断転用及び Web 上や SNS などへの無断掲載を禁止します。

録音・録画などを含む発表内容の無断撮影を禁止し、撮影した場合の無断転用及び Web 上や SNS などへの無断掲載を禁止します。

2024 年度 日本線虫学会 第 31 回大会事務局

森林研究・整備機構 森林総合研究所（森林総研） 森林病理研究室

〒305-8687 茨城県つくば市松の里 1 TEL : 029-829-8246

e-mail: taikai * senchug.org （大会当日含む）

大会事務局長

小坂 肇（森林総研）

大会事務局メンバー

森林総研：秋庭 満輝・相川 拓也

農研機構：岡田 浩明・立石 靖・上杉 謙太・酒井 啓充・与謝野 舜

会議室ご利用の方へ

1. 駐車場ご利用について

※駐車場は当センターご利用の方で利用時間内に限り使用可能です。
当センター利用時間外のご利用はご遠慮願います。

※当センターご利用時間外に駐車場の利用を要する場合は、必ず事前に担当者へ連絡し、当日は駐車前に当センター守衛所までお越しください。

※敷地内の安全管理のため駐車場は監視カメラで監視しております。

2. 駐車場所について

駐車場所は下の図の「会議室ご利用者駐車場所」へ駐車下さい。

「報道機関、テナント」駐車場への駐車はご遠慮願います。(自動二輪車を含む。)

また、自転車等の駐輪する場所は下図建物の左下壁側の歩道上です。

3. 喫煙場所について

当センター屋内、指定場所以外では禁煙です。

喫煙場所は以下の図のところですか。



